

|      |    |     |   |     |   |      |  |
|------|----|-----|---|-----|---|------|--|
| 入学年度 | 学部 | 学 科 | 組 | 番 号 | 検 | フリガナ |  |
|      | B  | 1   |   |     |   | 氏名   |  |

1 a) 初項  $a$ , 公比  $x$  の等比級数の第  $n$  項までの和は

$$\sum_{k=0}^n ax^k = a + ax + ax^2 + ax^3 + \dots + ax^k + \dots + ax^{n-1} = \frac{a(1-x^{n+1})}{1-x} \quad (*)$$

で求まる. いま,  $S_n = \sum_{k=0}^n akx^{k-1} = a + 2ax + 3ax^2 + \dots + kax^{k-1} + \dots + nax^{n-1}$  とおくと  
 き,  $S_n - xS_n$  を計算し, (\*) 式を用いて  $S_n$  を求めよ. さらに,  $|x| < 1$  のとき,  $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$  を求めよ.

b) 同様にして, 同様にして,  $T_n = \sum_{k=1}^n ak^2x^{k-1} = a + 2^2ax + 3^2ax^2 + \dots + k^2ax^{k-1} + \dots + n^2ax^{n-1}$   
 とおく. このとき,  $T_n - xT_n - 2S_n$  を計算することにより  $T_n$  を求めよ. さらに,  $|x| < 1$  のとき,  
 $\lim_{n \rightarrow \infty} T_n$  を求めよ.

2 「確率  $p$  で成功, 確率  $q = 1 - p$  で失敗」という試行を何回も繰り返すとき, 最初に成功するまでの  
 試行回数を  $X$  とする. すなわち, 確率変数  $X$  は

|     |     |      |        |     |            |     |   |
|-----|-----|------|--------|-----|------------|-----|---|
| $X$ | 1   | 2    | 3      | ... | $k$        | ... | 計 |
| $P$ | $p$ | $pq$ | $pq^2$ | ... | $pq^{k-1}$ | ... | 1 |

という確率分布を持つとする.

a)  $X$  の期待値  $E(X)$  を求めよ.

b)  $X$  の分散  $V(X)$  を, 公式  $V(X) = E(X^2) - E(X)^2$  を用いて求めよ.

3] ある打者は、1回の打席でヒットを打つ確率が3割であるとする。

a) 【復習】この打者が10回打席に入ったとき、ヒットを打つ回数の期待値と分散を求めよ。

b) この打者がはじめてヒットを打つまでに必要な打数の期待値と分散を求めよ。

4] 【分数関数の微分ができる学生用】

a) 初項  $a$ 、公比  $x$  の無限等比級数は  $|x| < 1$  のとき収束し、その和は

$$a + ax + ax^2 + ax^3 + \cdots + ax^k + \cdots = \frac{a}{1-x}$$

となる。この両辺を  $x$  で微分し、 $x$  をかけることにより次の式を示せ。

$$ax + 2ax^2 + 3ax^3 + \cdots + kax^k + \cdots = \frac{ax}{(1-x)^2}$$

b) 同様にして、 $ax + 2^2ax^2 + 3^2ax^3 + \cdots + k^2ax^k + \cdots$  を求めよ。

[ヒント：a) の式の両辺を微分し、 $x$  をかけよ.]